



くねっぴ社協だより

〔発行〕 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会
〔住所〕 訓子府町東町398番地訓子府町総合福祉センター「うらら」内
〔連絡〕 TEL：47-3536 / FAX：47-5556
〔ホームページ〕 www.shakyo.or.jp/hp/128/



社協ふれあいサロン

町内に住む70歳以上の単身世帯の方を対象にした社協ふれあいサロンを民生委員児童委員や協力員（ボランティア）の協力をいただきながら毎月開催しています。サロンでは上野敏夫さん（若葉町）の脳トレや体操、図書館による絵本読み聞かせ、踊りや民謡の披露など、参加された方々が楽しんでいただけるようさまざまな余興を披露していただいております。帰りには協力員手作りの軽食のお土産も手渡され、皆さん笑顔で帰られています。会場まで歩いてくることができない方には送迎もしており、皆さん気軽に参加されています。



※この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

令和3年度 訓子府町社会福祉協議会 事業報告

事業内容	
<p>①法人運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自主財源の確保（会費、寄付） ■理事会、評議員会の開催及び監査の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・理事会：6回、評議員会：3回、監事監査：4回 ■各種会議、研修会へ職員を派遣 ■広報事業 <ul style="list-style-type: none"> ・社協だより（年4回）、ホームページ、各事業周知チラシ配布 	<p>⑤身体障害者福祉事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ■身体障害者外出支援サービス事業の実施（町委託事業） 延利用人数：17名 ■身体障害者福祉協会訓子府分会の事務局を担当し事業活動の推進及び支援
<p>②地域福祉事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「ふれあい昼食会」の実施 新型コロナウイルス感染防止のため中止（代替事業として、飲食を伴わない「ふれあいサロン」を12月に開催） ■まごころ弁当配付事業 新型コロナウイルス感染防止のため中止 ■小地域ネットワーク活動の推進 支援件数 老人クラブ：6件 町内会：2件 サロン：2件 ■生活支援コーディネーターの配置（町委託事業） <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援サポーター養成講座の開催 ・町内各サロン等への参加、協力 ・しあわせよつばホールへの支援（よつば会事業）等 ■「ふまねっと」の無償貸出し 貸出数：2件、2セット ■民児協「ふれあいチーム推進事業」への支援 ■日常生活自立支援事業 利用者：1名 支援回数：12回 ■心配ごと、悩みごと相談窓口の開設 	<p>⑥高齢者福祉事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ■声かけ郵便事業の実施 70歳以上の単身者へ児童、生徒及びボランティアによる声掛け郵便の実施 回数：8回 延送付人数：1,384名 ■夜光反射材付きの杖を希望者へ無償配付 配付人数：30人（36本） ■訓子府町老人クラブ連合会の事務局を担当し、事業活動の推進及び支援（実施事業：ゲートボール大会、パークゴルフ大会）
<p>③ボランティア活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア実践者と利用者の募集と活動の推進 申請件数：7件 延派遣回数：43回 延派遣人数：70人 ■出前講座 <ul style="list-style-type: none"> ・訓中、訓小福祉学習「車イス介助体験・ロービジョン体験」 ■ボランティアポイント事業の推進 付与ポイント：295P ・交換：430P（14名） ■ボランティア基金配分金事業 3件 	<p>⑦その他各種福祉関係団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ■北見地区保護司会訓子府町区分及び釧路更生保護協会訓子府分会の事務局を担当し、活動費を助成 ■社会を明るくする運動事業への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・各啓発活動（懸垂幕・のぼり旗設置、小中学生へ啓発資材配布、町内飲食店での啓発資材設置、配布、町教育委員会主催「音楽の広場」に共催） ■訓子府町遺族会への活動費助成及び事務局を担当 ■日本赤十字社訓子府町区分の事務局を担当し区分活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・赤十字会員会費募集（589,080円）及び赤十字奉仕団との連携
<p>④共同募金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■赤い羽根共同募金運動への支援と事務局担当 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度募金実績額：1,091,288円 ■歳末たすけあい運動への支援と事務局担当 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度募金実績額：556,289円 ■歳末まごころプレゼント事業 <ul style="list-style-type: none"> ・贈呈件数：173件 ・贈呈金額：582,000円 ・贈呈先対象：ひとり親世帯、75歳以上単身高齢者 静寿園、グループホームはるる、もりの風 ■共同募金配分金事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「社協だより」発行 ・子ども会育連協助成 ・ボランティアカー運営費 ・身障訓子府分会助成 ・老人クラブ連合会助成 ・交通安全杖配付事業 ・クリスマス訪問事業（民児協事業） ・遺族会助成 ・ふれあい昼食会（ふれあいサロン） ・声かけ郵便 	<p>⑧福祉資金貸付事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■生活資金貸付 低所得世帯や生活困窮世帯、身体障がい者世帯等へ、福祉資金を貸し付け 新規貸付：3件 120,000円 ■医療資金貸付 負傷又は疾病の治療に必要な経費及びその療養期間中に生計を維持するための医療資金を貸付け 新規貸付：0件 ■道社協生活福祉資金貸付事業 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急小口特例貸付 申請件数：1件（200,000円） ・総合支援資金特例貸付 申請件数：9件（4,750,000円）
	<p>⑨その他の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■高齢者単身世帯緊急連絡先情報の更新、整備 ■葬儀用供花ポスターの頒付 頒布枚数：500枚 ■収集活動（リングブル等） ■車イスの無償貸出し 延貸出し数：14件、19台 ■レクリエーション用具の貸出し 貸出し件数：4件 ■災害等被災者への見舞金贈呈 贈呈件数：1件（住宅全焼） ■介護職員初任者研修助成 交付件数：0件
	<p>⑩介護保険事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■訪問介護事業 ■介護予防・日常生活支援総合事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームヘルプサービスを提供し在宅生活を支援 ■居宅介護支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラン作成 ・利用者の在宅生活を支援 ・介護保険認定調査

令和3年度 訓子府町社会福祉協議会決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	決算額	説 明
会費	1,096,500	個人・法人による会費収入
寄付金	985,750	一般・指定寄付
経常経費補助金	33,994,510	町補助金
共同募金配分金	1,422,327	赤い羽根共同募金等の助成金
受託事業収入	3,260,870	町及び道社協からの受託金
介護保険事業収入	15,084,530	
訪問介護事業	8,345,140	訪問介護給付費等
居宅介護支援事業	6,739,390	居宅介護支援給付費等
訪問介護サービス収入	87,400	社協訪問介護利用料
障害福祉サービス収入	956,580	居宅介護給付費等
貸付事業収入	76,000	福祉資金貸付事業償還金
雑収入	134,834	感染防止対策支援事業支援金 他
受取利息等配当金	424	
積立預金取崩収入	90,000	福祉事業積立資産取崩し
サービス区分間繰入金収入	0	
前期末支払資金残高	937,123	
合 計	58,126,848	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	決算額	説 明
人件費	50,443,995	職員給与等
事業費	1,737,042	各種事業経費
事務費	3,361,815	事務費等諸経費
貸付事業支出	120,000	福祉資金貸付事業貸付金
共同募金配分金事業費	1,006,989	赤い羽根共同募金等の助成金
サービス区分間繰入金支出	3,880	
固定資産取得支出	110,000	ソフトウェア取得
積立預金積立金等支出	450,000	福祉事業積立資産支出
当期末支払資金残高	893,127	
合 計	58,126,848	

貸借対照表

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	当年度末	勘 定 科 目	当年度末
【流動資産】	8,483,494	【流動負債】	7,590,367
【固定資産】	30,871,780	【固定負債】	11,642,530
基本財産	1,000,000	負債の部合計	19,232,897
その他固定資産	29,871,780	純 資 産 の 部	
		【基 本 金】	1,000,000
		【国庫補助金等特別積立金】	0
		【その他の積立金】	16,105,366
		【次期繰越活動増減差額】	3,017,011
		純資産の部合計	20,122,377
資産の部合計	39,355,274	負債及び純資産の部合計	39,355,274

社協の理事・評議員が選任されました

■理事

老人クラブ連合会の役員改選に伴い下記のとおり選任されました。

氏名：奥村良治氏（老人クラブ連合会）

任期：令和4年6月17日～令和5年6月の定時評議員会終結の時まで ※（）内は選出区分

■評議員

町内会連絡協議会の役員改選に伴い下記のとおり選任されました。

氏名：坂口正幸氏（町内会連絡協議会）

任期：令和4年6月17日～令和7年6月の定時評議員会終結の時まで ※（）内は選出区分

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、生活支援員がお手伝いをいたします。

〔利用対象者〕

在宅で生活している方で、判断能力に不安を感じており、事業内容を理解し契約能力がある方。（契約締結ガイドラインに基づき契約能力があるかを判断いたします。）

〔サービス内容〕

- ①福祉サービス利用援助（福祉サービスの情報提供、利用手続き等）
 - ②日常的金銭管理サービス（金融機関からの払い戻し、各支払い）
 - ③書類等の預かり（金融機関の貸金庫利用の場合は実費負担）
- ※①が基本事業となりますので②、③のみの利用はできません。



〔利用料〕

1時間：1,200円＋生活支援員の交通費実費

8月末まで

緊急小口資金〔特例貸付〕のご案内

■貸付対象

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸し付けを必要とする世帯（生活保護世帯は対象となりません）。

■貸付限度額

以下の①～⑥のいずれかに該当する場合、一世帯につき1回限り20万円以内。

- ①世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいる場合
- ②世帯員に要介護者がいる場合
- ③4人以上の世帯である場合
- ④世帯員に子の世話をを行うことが必要となった労働者がいる場合
・新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として臨時休業した小学校等に通う子
・風邪症状など新型コロナウイルス感染症に感染したおそれのある、小学校等に通う子
- ⑤世帯員の中に個人事業主がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足する場合

⑥上記のほか、特に資金需要が認められる場合
その他の場合、一世帯につき1回限り10万円以内。

■据置期間：貸付の日から1年以内

■貸付利子：無利子

■償還期間：据置期間終了後
2年以内

■保証人等：不要

■申請窓口：訓子府町社会福祉協議会

■受付期間：令和4年8月31日まで

※特例貸付コールセンターも開設しておりますので、貸付に関するご相談、申込み様式請求等についてご利用下さい。

（TEL：0120-321760）

■その他

総合支援資金（生活支援費）【特例貸付】の申請期間についても令和4年8月31日までとなっています。貸付に関するご相談等は本会までお問合せ下さい。

20+対策

訓子府町遺族会『護国神社参拝旅行』

例年、6月4日～6日にかけて北海道護国神社（旭川市）では戦没者慰霊大祭が開催されております。令和2年度、3年度については新型コロナウイルス感染症の影響により大祭役員のみでの開催となっていました。今年度は3年振りに一般参列者への制限をなくした開催となりました。

本町遺族会では例年宵宮祭（4日）、本祭（5日）の日程で希望者での参拝を続けており、今年度は4名が参拝され、英霊に感謝の誠を捧げました。



第38回 老連ゲートボール大会

6月29日『第38回 老連ゲートボール大会』が屋内ゲートボール場で開催されました。大会には6チーム35名が参加され、熱戦を繰り広げました。マスクを着用し感染対策をとりながらの大会となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度の一部の老連事業が中止となったこともあり、久しぶりの交流を楽しまれていました。優勝は中央長寿会、準優勝は川畑チームでした。おめでとうございます。



よつば会『しあわせよつばコール』

町内で活動するボランティア団体『よつば会』が、一人暮らしの高齢者を電話で見守る「しあわせよつばコール」を昨年に引き続き6月から開始しています。この事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、よつば会の恒例事業であった単身高齢者へのカステラ配りが実施できず、何か町民と関われる事業がしたいとの声で令和3年度から始まったものです。コロナ禍でも安全に人とつながることができるようにと電話で年4回（6月、9月、12月、3月）行います。

昨年に続いての活動のため、お互いの信頼関係も深くなり、これまで電話だけでつながっていた人と事業などで直接逢う機会も増えたりと、これまで以上のつながりを実感し、楽しそうに交流をしています。また、社会福祉協議会も生活支援コーディネーターとして関わっており、電話の内容を社協へ報告をいただく仕組みにすることで、体調の変化や困り事がある場合は社協から連絡をとり、必要な支援やサービスにつなげ、町民の皆さんが不安なく暮らしていけるようお手伝いをさせていただいています。



〔利用者を募る声かけ郵便の作成風景〕



第72回社明運動 ふるさとまつり会場啓発活動

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め犯罪や非行のない地域社会を築くため、7月の1か月間、全国一斉に「社会を明るくする運動」が展開されています。本町においてもこの運動の一環として7月10日に行われた「くねっぶふるさとまつり」会場での啓発活動を行いました。当日は雨が降る中の活動にはなりましたが、来場者に対し社明運動を広く周知することができました。



「新訓子府音頭体操」DVDを 無料で差し上げます

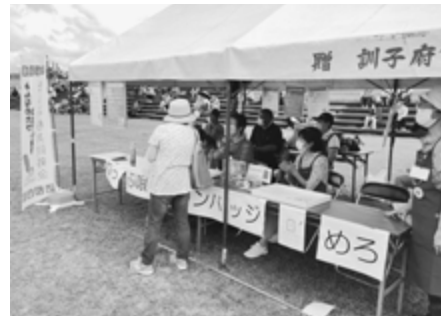
開町100周年、町制施行70年を記念して新訓子府音頭100人踊り実行委員会が制作した音源を活用した「新訓子府音頭体操」のDVDを無料で配付しています。5分程度の体操なので自宅でのちょっとした運動や集いの場で活用していただければと思います。

DVDを希望される方は社協事務局までお越しください。集いの場等で活用される場合は生活支援コーディネーターが活動場所までお持ちし、体操の体験指導もいたしますので、お申し付けください。



ふるさとまつり 共同募金 ご当地ピンバッジ募金

7月10日に開催された「くねっぶふるさとまつり」会場にて赤い羽根共同募金活動を行いました。当日は訓子府町のキャラクターであるめろねっぶをデザインした訓子府町限定のご当地ピンバッジ募金を行い、40,235円の募金がありました。ご協力いただきました皆さま大変ありがとうございました。数量限定ではありますが、社協窓口にてピンバッジ募金を行っておりますので、役場にお越しの際はお立ち寄りいただければと思います。



「自宅でできるラクラク運動」DVDを 無料で差し上げます

町スポーツセンターの部田インストラクター協力により作成された「自宅でできるラクラク運動」DVDを数量限定で無料で差し上げます。この運動は軽運動や簡単な脳トレ、貯筋体操などを内容としたもので、約30分の動画となっています。誰でも簡単に続けられる体操となっていますので、希望される方は社協窓口までお越しください。



あたたかいご寄付を ありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。皆様のご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます。

(令和4年4月11日～令和4年7月10日)

▽香典返しにかえて

- ・柴田 一 雄様(若葉町) ・篠原 光子様(旭川市)
- ・八谷 スミ子様(東幸町) ・古谷 里津子様(弥生)
- ・柴田 喜八様(西幸町) ・兼安 光子様(高園)
- ・三谷 大行様(旭町)
- ・佐藤 一男様(駒里) ▽お世話になったため
- ・上杉 茂様(豊坂) ・水落 祥江様(元町)

「生活資金」・「医療資金」を 貸付けいたします

経済的な理由で一時的に資金を必要とする方、負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその期間中に生計を維持するために必要な「生活資金」・「医療資金」を貸付けします。

■貸付限度額：50,000円

※「生活資金」の貸し付けにつきましては、連帯保証人が必要となります。(医療資金不要)

■医療資金の貸し付け要件

- ・医療費の支払いが貸付け金額の概ね5割以上となること
- ・医療機関が発行する領収書等を2カ月以内に提示すること(連帯保証人不要)